

## 祖父の精神 今に生かす

ノーベル平和賞と文学賞の候補にもなった社会運動家、賀川豊彦（1888～1960）の活動を顕彰する「賀川記念館」（神戸市中央区）が今春、開館した。館長で孫の賀川<sup>とくあき</sup>督明さん（56）は「祖父の『助け合って生きる』精神が今こそ必要です」。

本業はグラフィック・デザイナーで、企業の社会活動支援にもかかわる。以前は著名人の孫として見られ

ることに抵抗も感じていたが、今回の就任依頼には「全国へのアピールにつながるなら」と応じた。

記念館は著書やデジタル資料などで、労働運動や協同組合運動などへの奔走ぶりを伝える。「閉塞感のある時代。豊彦の活動から元気やヒントを得てもらえたらありがたい」と、膨大な資料の整理や情報発信に取り組んでいる。

